

令和元年度 福祉の仕事学び直し研修（旧：非正規職員向け研修）
「援助のプロとなるために」 実施要綱

1 目的

福祉の現場は、多様な職種、雇用形態の職員によるチームワークで支えられています。中でも利用者への直接的援助は切れ目がなく、多くの担い手が必要であると同時に、そこにかかわる職員は、経験や雇用形態を問わず、一人ひとりが対人援助のプロでなければなりません。

一方、福祉分野における人材不足が課題とされる中で、現場では福祉未経験で入職された方も多く活躍されていますが、なかには社会福祉の理念や基礎知識を学ぶ機会がないまま、戸惑いや不安を抱えながら支援に携わっている方も少なくないのではないのでしょうか。

そこで今回は、有期雇用職員および福祉未経験で入職した方を対象に、社会福祉の基本理念や利用者とのコミュニケーションなどを改めて学び、福祉の仕事の基本に立ち返り、対人援助のプロとしてより成長することを目的に、標記研修を開催いたします。

2 主催 神奈川県社会福祉協議会

3 日時 令和元年 11 月 18 日(月) 10 時から 16 時 30 分まで

4 カリキュラム、講師

▼受付は 9 時 30 分から開始します。

タイムスケジュール	内 容	講 師
10:00～12:30	① 対人援助に必要なコミュニケーション ・コミュニケーションとは何か ・指導と援助の違い ・コミュニケーション技法のロールプレイ ・ケーススタディ	東京女子医科大学 准教授 諏訪 茂樹
13:30～16:30	② 援助のプロとなるために ・個別援助における“援助関係の原則” ・対人援助の専門職にもとめられる職業倫理 ・“利用者中心の援助”を考える	和泉短期大学 教授 鈴木 敏彦

※内容は一部変更することもあります

5 会場 神奈川県社会福祉会館(横浜駅より徒歩15分程度) ※地図は裏面にあります

6 対象・定員 県内の福祉職場で働く職員で、下記いずれかに該当する方 70 名程度
①有期雇用職員(契約職員、嘱託職員、非常勤職員、パートタイム職員等)
②福祉未経験で入職した職員(他分野からの転職者等)

7 受講料 6,000 円 (本会施設会員料金 4,000 円)

